

1学期のしめくくりを

ついこの間、新年度がスタートしたように思っていたのですが、早くも7月を迎え、1学期の終業式が近づいてきました。各学校では、授業以外に春の遠足や運動会などの行事が行われてきました。つばさ教室でも、進級後も継続して通って来る児童・生徒に加え、新しく通い始めたメンバーが集い、色々な取組が進められました。つばさ教室に通うことで、少しずつ学習方法のコツをつかみ、意欲的に取り組んでいる様子が見られます。また、週1回だけですが、みっちり1時間の体育活動

で体を動かしています。学習以外の取組にも、積極的な姿勢が随所に見られるようになってきています。

栽培活動では、花壇とプランターの土おこしから始まり、種まきや水やりを継続的に行いました。そのかいもあって、茄子、ピーマン、胡瓜、オクラなどが大変立派に実りました。皆で収穫し、調理・試食も行いました。

日々の積み重ねは、必ず何らかの成果につながるものです。様々な活動をこの機会に振り返り、何が変わり何ができるようになったのか、自身の成長に目を向けることが大切だと考えます。夏休みを前に、次の目標を立て、有意義な長期休業日にしてほしいと願っています。

校外学習で国立科学博物館へ

6月16日(火)校外学習を実施しました。当初の日程から1週間遅れての実施となりましたが、梅雨時の悪天候に悩まされることもなく、充実した校外学習を行うことができました。今回の学習場所は、上野にある国立科学博物館で、当日の参加者は3名でした。

つばさ教室からは、地下鉄日比谷線を利用しました。神谷町・上野間は乗り換えも無く、スムーズに上野駅に到着しました。上野公園では西郷さんの銅像の横を通過し、国立科学博物館前にあるSL展示の脇から中へ入りました。始めは旧館である「日本館」からの見学です。

館内は大変おもむきがあり、階段や各部屋の古風な雰囲気や伝統の重みを感じられました。フーコーの振り子、





化石で見る日本列島の生き立ち、大昔の日本人の生活、時計など技術工芸の歩み等を学んできました。

続いて新館「地球館」に移動し、屋上で昼食をとりました。新館では、展示物の迫力に圧倒されました。中でも、動物の剥製は生きているかと思うほどのリアルさでした。地球に発生した生命のつながりから宇宙技術まで、幅広く見学することができました。出口では、この博物館のシンボルトもいうべきシロナガスクジラの巨大な模型をながめてから帰路につきました。感想文の一部を紹介します。

◇ わたしが一番おもしろかった所はきょうりゅうのほねです。理由は、大きなほねや小さなほねがあることがわかったからです。そして、日本館

にあった「フーコーの振り子」は、振り子のゆれかたで時間がわかるのが不思議だと思いました。

今度また行く時があったら、地球生命史と人類などを見たいです。

◇ つばさ教室に行きはじめ、少したつての遠足は不安がありましたが、みんなといてとても楽しかったです。博物館にはいろいろな動物や魚の骨や剥製などがいっぱいありました。くま、さるやとりなどの剥製がとてもおもしろかったです。また、みんなと初めてお昼ご飯をたべました。ほかに、館内のいろいろな所をICカードをかざしながら回れて良かったです。とてもよい思い出になりました。

教育相談活動について

現在つばさ教室では、2名の相談員が勤務しています。月・火・水・金の中の限定された時間帯ですが、気軽にお話ができるよう努めています。相談室は入りやすい明るい雰囲気、自然と気持ちも安らぎます。子どもたちには、おはなし週間という設定もあります。保護者の方の利用も可能です。曜日により担当が決まっていますが、心配なことや不安なこと、子育てについて悩んでいることなど相談したいことがありましたら、どうぞ御利用ください。



==== 7月の行事予定 ====

◆体 育 活 動

7月1日、8日、15日の各水曜日は赤羽小学校にて行います。

◆こども平和祭り

7月24日（金）に、御成門小学校にて開催されます。午前中、式典とアトラクションがあります。

◆理 科 体 験

7月24日（金）の午後に、寒剤の学習を行います。アイスクャンディー作りに挑戦し、寒剤の働きについて学びます。

※ いずれも、詳細は配付物を参照してください。

[お知らせ]

7月10日（金）、7月29日（水）に港区の先生が集まる研修会がつばさ教室で開催されます。児童・生徒の皆さんの退室時間が早まりますのでご注意ください。